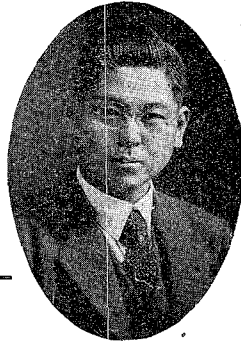


# 論 說



## 道路愛護心の普及に就て

内務省参事官 伊藤武彦



道路の改良の緊要なことが漸く認められ、全國各地方に於て財力に應じ大小夫れ夫れに企てられる道路の新設改築の事業が著々進捗し、地方の開発發物資需給の圓滑を圖る上に、尠からぬ貢獻をなしつつあるのは、洵に喜ばしい事であるが、民衆の道路改良事業に、或は其の愛護に對する觀念が未だ甚だ透徹の域に達してゐない爲め、其の事業が豫定の計畫通り進捗しなかつたり、或は所期の效果を得られなかつたりすることは遺憾である。

道路の新設、改築、維持、修繕は道路法の規定によつて、道路管理者たる府縣知事、市町村長等の行政廳が、其の統轄する府縣又は市町村等の費用を以て執行するの義務を負うものであつて、各管理者は正しく自己の管理に屬する道路の維持改善に全力を傾注してゐる。併しながら府縣、市町村の財力に限りある以上、又府縣、市町村として爲すべき多くの事業を負ふ以上、單に道路の維持改善にのみ欲するが儘の資財を投ずることは望むべくして能はない所であるから、或る一路線の改築を計畫した場合、今少しく遠大の計畫を樹てたならばと思ふ所でも、經費の關係上止むなく小規模の改築に止めるべく餘義なくされる場合が多いものであるのに、一面改築用地の買収に甚だしく惱まされて其の遂行を溢滞される場合も少くない。

先づ事業計畫が確立して用地買収に取かゝると、此の道路は主に隣村の者の利用するもので、此處に良い道が出来ようが自分達にはあまり利益にならぬとか、何兵衛の屋敷前を通過するために自分達の田畑を潰されては堪らぬとかの僻言を言ひ張つて、用地買収に應じない。止むを得ず土地收用法の適用を受けてその敷地を得る順序になり、それが延いては道路事業に對する反感となつて、將來の起業を溢滞せしめる。

## 三

一面、現在相當の路幅を有し、其の地方に於ける交通量からすれば充分だと思へるやうな道路であつても、沿道の人又は之を利用する人々の無理解から甚だしく其の効果が殺がれてゐるものが多いのは

遺憾である。大都會及其の近郊ではあまり多くないけれども、地方の道路では隨所に夫れを見ることが出来る。先づ荷牛馬車の停滯である。あまり廣からぬ道路の中央に牛馬を附けたまゝ、或は之を離して、挽子達は悠然と茶店に憩ひ、或は樹蔭に午睡してゐる。牛馬の休養の上とは言へ、又自分たちの息抜きとは言え、あまりに緩漫にあまりに無關心である。偶々自動車等が來れば周章狼狽手綱を取り、車を片寄せる。先づそれで無難であれば良いけれども、勢ひあまつて沿道の工作物を壞すか、自動車又は自分の物に損傷を與へるやうなこともまでも惹起するのである。

#### 四

道路並木が稻架樹になり、物干竿の柱代となるのは、まだしも道路の片側甚だしくなると全部に亘つて、乾草、農作物の乾燥、家具類の置場、または荷造の場所に當てられて、直線であるべき道路の方向を稻妻形に縫つて通らなければならぬ。鶏が餌を啄み、子供が遊び戯れてゐる有様は、桃源の樂園と見れば、心よくも見ゆれど、日に進み月に遷る文化の時代に慄だしく馳る自動車、荷馬車の行路上の光景としては、あまりに悠長であり、時代錯誤である。掛聲だけは勇ましかつた駕籠や、馬子唄長閑に荷を運んでゐた明治維新前の氣分で、鐵道汽船航空機、自動車の飛驅するてふ時代の道路を觀られてはたまらない。閑然錯綜した道路面を此ればかりは、あまりに時代遅れのしてゐない、高速度の自動車、自動自轉車等が燕の如く、迅く馳る光景は、實に危険であり、矛盾である。

#### 五

而して是等の人達の中での生半可通は、道路は、道路管理者の手によつて、維持經營せらるゝものであ

るからと恬然としてゐる。成る程道路管理者は前述した如く、自分の費用即ち公共團體の費用を以て、之等の維持改善の責任を持つて居る。而して現在では能ふ限りの努力を竭して改良しつゝある。雖然假令千里の大道を築造し改良しても、此れを利用する各人の道路に對する理解が出来ない内は、正しく無用の長物視せられ道路の效用を遂ぐる事が出来ないのである。道路が如何なる關係を我々の上に持つか、道路が良くなれば、何程の利益があるかを考究せず、利用する上に於ては依然舊態を改めない道路妨害をやり、改築の企業に對しては、之を助成しようとはしないで、只管に道路管理者の怠慢をさへ云爲する人達の在る間は、豚に眞珠の贈物である。

## 六

道路は之を利用する萬人のための施設である、お互の生活をよりよくせんための器械である。その機能が完全に働かなければ、それに應じて各人の富が消長する。一部の人達が、その器械の手入れを怠り又は、自分勝手に使用すれば、他の幾千百の人達の活動が鈍ることになり、それが延いては其の地方の不振となり、困憊となり、纏ては自分の困憊、不利益として、酬られるわけである。即ち道路の改良愛護に力を竭すことを怠る者は、自分の財産を失ふことに心附かざるものと言ふことが出来る。得らるべき富、求めらるべき智識の來る道を梗塞して、桶中に眠る者と言ふ事が出来るわけである。

## 七

もしも各人の道路に對する心からなる愛護心と、眞摯なる郷土愛とを有つてゐたならば、如何であらう？ 平素道路の専恣使用交通の妨害等の跡を絶ち、道路本來の輸送能力を發揮することを得しめたな

らば、需給の迅、交通の安全と愉快とを得られ、道路愛護の思想を養成することに依つて、進んで道路の改築又は新設の場合に在つては、自發的に用地又は工事費の寄附、勞力の奉仕、用地買收の容易等管理者の當初計畫した事業は迅速に完全に否より一層優良なる道路の改良が早く成し遂げられ、その結果は地方の開発、富裕、幸福となつて酬るられて來るのであらう！生産物の増價、購買品の安價、田は穰り、山は綠に、聖代の幸福を鼓腹して悦樂することが出來るわけである。

## 八

現今では、如何なる僻陬の地にも、自治會、軍人團等地方の向上、部落改善思想、善導のために、德育機關が設けられ、着々其の効果を擧げつつあることは洵に結構である。而して其の目的を達するの途は多岐であるけれども、之を歸納すれば、其の目的への實踐に在る。吾輩は此の意味に於て是等團員諸君の第一着の事業として、道路愛護の實踐及鼓吹が恰當であることを斷言して憚らない。積土洲を成しては、蚊龍を生ずべし、團員が率先して道路愛護心の鼓吹に努め、道路の掃除、左側通行の勵行、障害物の除去等、躬を以て範を一般に示したならば、臆て國民一般の道路に對する理解と愛護心とが涵養せられ、道路の效用が充分に發揮せられるやうになり、延ては自治體の向上、部落改善思想、善導の實を擧げることが出来るであらう。

そこで地方當局有司に一言御依頼したい。庶幾くば、機に臨み折に觸れて、道路改良事業に對する協賛、道路交通に關する諸法令の遵守、道路愛護心の普及等に關し、指導宣傳に一層の力を臻されむことを。